



約20種類の
木のおもちゃを
寄贈します！



北区「赤ちゃん木育広場」普及活動

赤ちゃん 木育広場



参加団体
参加者

募集数

10
団体 / 個人

募集！

募集期間 2017年3月24日(金) ~ 5月31日(水) ※必着

サミット（株）が寄贈する「木育おもちゃセット」を活用して、子育て支援の集いの場の中で木のぬくもりを伝える「赤ちゃん木育広場」を開きませんか？感性豊かな心を育む「木育」の素晴らしさを広め、木のおもちゃから国産木材製品を使うことの大切さを、多くの方に伝えていきましょう。

■ 赤ちゃん木育広場普及活動とは

この活動は、国産木材の利用促進を通じて森林のもつ多面的機能が発揮される循環型社会を実現するため、暮らしの中に木を取り入れる初めの一步として、乳幼児期から木と触れあう“木のおもちゃで遊ぶ”経験を創出することを目的としています。

----- 私たちが、「赤ちゃん木育広場」活動をサポートします！ -----



サミット株式会社

1都3県に店舗展開するスーパーマーケット。寄付金、商品売上金や店頭回収資源の売却代金の一部などを財源に、国産木材



を利用した木育おもちゃを寄贈し、国産木材活用の啓発普及に取り組んでいます。



公益財団法人
OISCA オイスカ

世界36か国で植林や環境教育などの環境保全活動を展開。国内では間伐や枝打ちなど森林整備活動、「森のつみ木広場」や「赤ちゃん木育広場」の普及に取り組んでいます。



東京おもちゃ美術館

新宿四谷にある廃校を活用した、体験型の美術館です。子どもだけではなく、大人も赤ちゃんも多世代で楽しめる、さまざまなコンテンツを取り揃えています。



良質な木のおもちゃによる、「赤ちゃん木育広場」を開催することで、参加した方に「月齢に応じた木のおもちゃの遊び方」や「木育の効果」を紹介し、赤ちゃんの頃から木に触れることの素晴らしさを広めていただきます。



募集要項

■ 募集数

10 団体 / 個人（事業実施者にして 10 名）

■ 活動参加者の応募条件

以下のすべての条件を満たす方。

- ① 北区内で活動する組織、団体、個人であること
- ② 地域における子育て支援活動、環境教育活動、地域支援活動などの経験があること
- ③ サミット（株）が寄贈する「木育おもちゃセット」を活用して、広く地域の人に開かれた「赤ちゃん木育広場」を 2017 年 6 月～2018 年 2 月までに 3 回以上実施し、簡単な報告書（実施日・実施場所・参加人数など A4 用紙 2 枚程度 写真添付）を提出すること。提出期限は、2018 年 3 月 15 日までとします。またそれ以降も継続して開催できる方
- ④ 6 月 24 日（土）に新宿区四谷の東京おもちゃ美術館で開催する「木育おもちゃ取り扱い説明会」に参加できる方

■ 活動参加者に寄贈されるセット内容

木育おもちゃセット、木育ブックレット、木育おもちゃ広場タペストリー、専用おもちゃ箱

■ 応募方法

応募用紙を（公財）オイスカのホームページ（<http://www.oisca.org/news/?p=9755>）よりダウンロードの上、郵送、FAX、Eメールにて下記までお申込みください。

- 公益財団法人オイスカ 啓発普及部（担当：大木、野木、家老）
E-mail : mokuiku@oisca.org FAX : 03-3324-7111
〒168-0063 東京都杉並区和泉 2-17-5



■ 募集期間

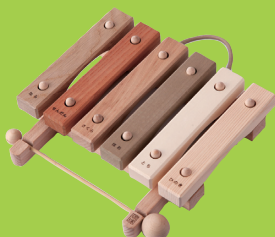
2017 年 3 月 24 日（金）～2017 年 5 月 31 日（水）【5 月 31 日必着】

■ 審査方法

サミット（株）、（公財）オイスカ、（特非）日本グッド・トイ委員会から構成される「選考委員会」によって選考し、活動目的や予定実施内容などを鑑みて決定、6 月 12 日（月）までに応募団体・個人へ通知します。また参加が決定した 10 団体 / 個人については（公財）オイスカのホームページ等にて公表します。

■ 成果及び広場開催情報の公表について

本活動の成果内容は、サミット（株）、（公財）オイスカ、（特非）日本グッド・トイ委員会がインターネット等で公表します。
ご提出いただきました実施報告書の内容は写真を除き、広報に活用させていただくこともございます。



● チラシ画像のおもちゃは実際に寄贈されるおもちゃと異なる場合があります。

【お問合せ先】

（公財）オイスカ 啓発普及部
東京都杉並区和泉 2-17-5
担当：大木、野木、家老

[TEL] 03-3322-5161

[FAX] 03-3324-7111

[メール] mokuiku@oisca.org